

平成 28 年度岡山 ESD 推進協議会
岡山 ESD プロジェクト活動支援助成金事業報告書

事業名 親業を基に築いた心の土台づくりの人間関係の普及

団体名 いろは 邑 担当者名 笹治 英昭

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）
<p>平成 28 年 9 月 9 日（金）9：00～16：00、Eaeth8ight 会議室で親業受講生及び一般参加者、計 22 名に対し、松本純講師による「ひび割れ壺」朗読会、松本純講師と江崎英子講師による講演会及び講演後のフォロー交流会を開催した。</p> <p>平成 28 年 9 月 10 日（土）9：00～16：00、ヒラキンホールで、親業受講生及び一般参加者、計 26 名に対し、映画「見えないから見えたもの」上映会、松本純講師による「ひび割れ壺」朗読会、松本純講師と江崎英子講師と山本守講師による講演会及び講演後のフォロー交流会を開催した。松本純講師の補助要員、今後引き続き展開していくために有力な協力を 1 名を要請し、2 日間にわたって協力してもらい開催した。</p>
2. ESD の視点を取り入れたところ、ESD の視点で見直したところ
<p>日頃より、自己肯定感が持てるように接していくと、日常の身近な人との人間関係、子育ての悩みを互いに尊重し双方共が納得、満足して解決し民主的人間関係を構築することで、日頃から愛と信頼の相互理解の人間関係を保っている。ESD そのものであるという意識を持てるよう、伝わるように ESD の理念、目的に触れながら取り組んだ。</p>
3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分自身を見つめ直し、自分の人生・子育てを振り返る機会になった。人間関係・子育てが劇的に改善された。 ・ 子供が、人の心・命、自然環境、地球、未来に関心を持つようになった。 ・ 日常を意識しながら暮らしている。 ・ ESD の活動に直接参加している時だけでなく、ESD の視点を意識しあるいは無意識に行動していると思えることが増えた。 <p>ここまでが参加者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親も子も自己肯定感が高まり他者を尊重し、あらゆる生命を大切にしようとする ESD 理念に沿った活動となっている。 ・ ESD の基盤を盤石にしているとの確信が持てる実証を参加者の皆さまから得られた。 ・ ESD の普及活動に貢献していると確信できた。

4. 今後の課題と展望

- ・ ESD活動を実際に行っている人たち、ESDの普及活動をしている人たち、岡山市職員（ESD推進課）の人たちに参加していただくには、どのように工夫すればよいか。
- ・ 教育機関（学校関係、幼稚園、保育園等）との連携。
- ・ 行政との共働
- ・ 人間関係が基盤であり、人間関係が改善されると現代のあらゆる問題が解決することを多くの人に気付いてもらえるような活動を展開していく。